

Windows 10をもう1年、今まで通りに使う方法

Windows10 のサポートが 2025 年 10 月 16 日で終了とのことですが、
故障していないのに買い換えるのはちょっと・・・という方向けの良いお知らせです。

必要なものは、マイクロソフトアカウントのみで、無料でできます。

手順1 現在パソコンを、下記のどちらかでログインしているかを確認します。

- ・ ローカルアカウントでログインして利用中
- ・ マイクロソフトアカウントでログインして利用中

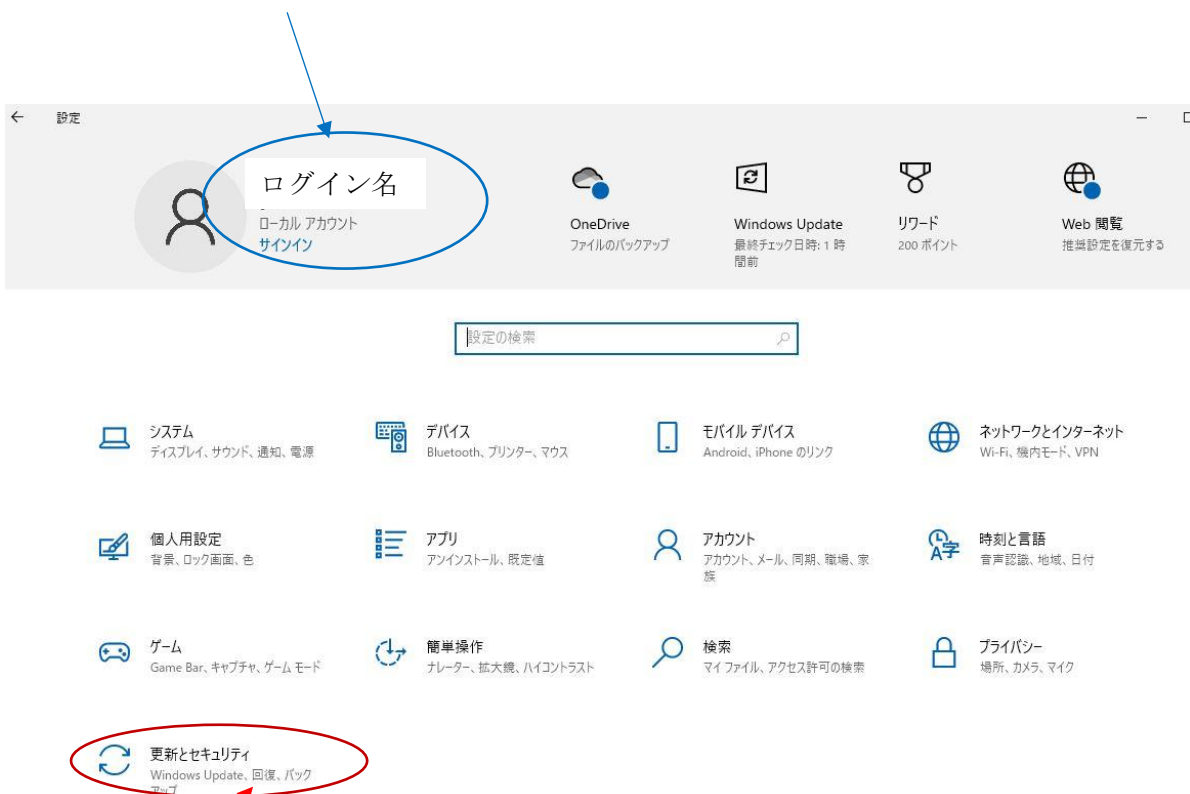
① 画面左下のスタートメニューのボタンをクリック

② 設定 へと進む



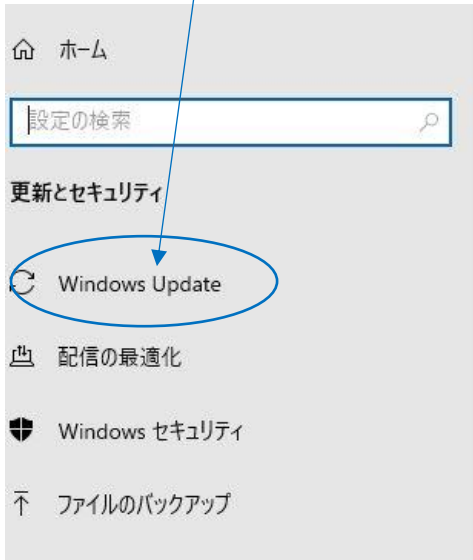
③ 現在のログイン状態が、下記のどちらかを確認する

- ・ ローカルアカウント <ローカルアカウント と表示されています>
- ・ マイクロソフトアカウント <メールアドレスが表示されています>



手順2 更新とセキュリティ をクリック

① Windows Update をクリック



② 「今すぐ登録」 をクリック

Windows Update



最新の状態で

最終チェック日時: 今日、12:58

更新プログラムのチェック

オプションの更新プログラムを表示

Windows 10 のサポートは 2025 年 10 月に終了します

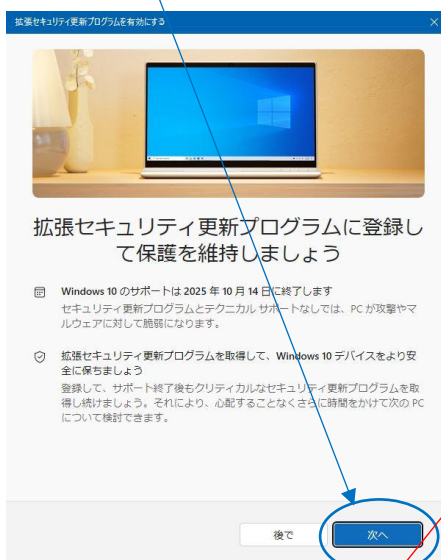
拡張セキュリティ更新プログラムに登録して、デバイスのセキュリティを維持しましょう。

今すぐ登録

サポート終了に関する詳細情報

「今すぐ登録」が表示されていない場合は、
上の更新プログラムをチェック または「今すぐ更新する」をクリックして、更新を適用後、再起動してみてください

③ 次へ をクリック



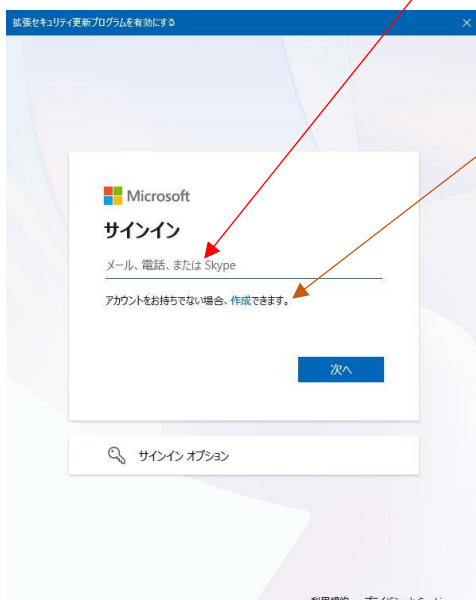
④ マイクロソフトアカウントでのサインインを行う画面が表示されます。

マイクロソフトアカウントがわかる方は

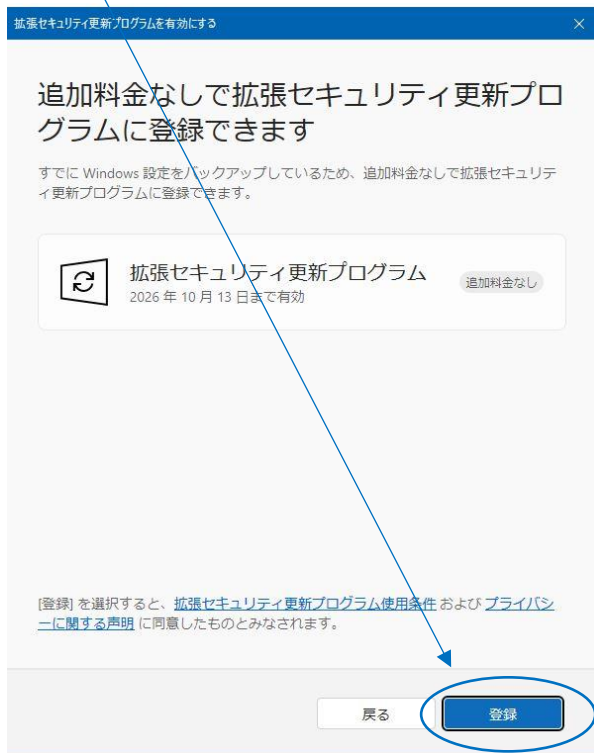
マイクロソフトアカウント（手順1で確認したメールアドレス）を入力し「次へ」をクリックし、パスワード（パソコンを起動するときのパスワード）を入力してください。

マイクロソフトアカウントとパスワードがわからない方は 作成

ご自身のメールアドレス、パスワード（任意に作成）で、マイクロソフトアカウントを作成します。
途中で、認証コード（6桁の数字）がメールに送信されますので、そこ認証コードを入力してアカウント作成が完了します。



⑤ 登録 をクリック



⑥ 完了 をクリック



手順3 登録されたかどうかを確認する。

手順2の① Windows Update の画面右上に、「お使いのPCは、拡張セキュリティ更新プログラムを取得するために登録されています」と表示されれば、登録成功です。

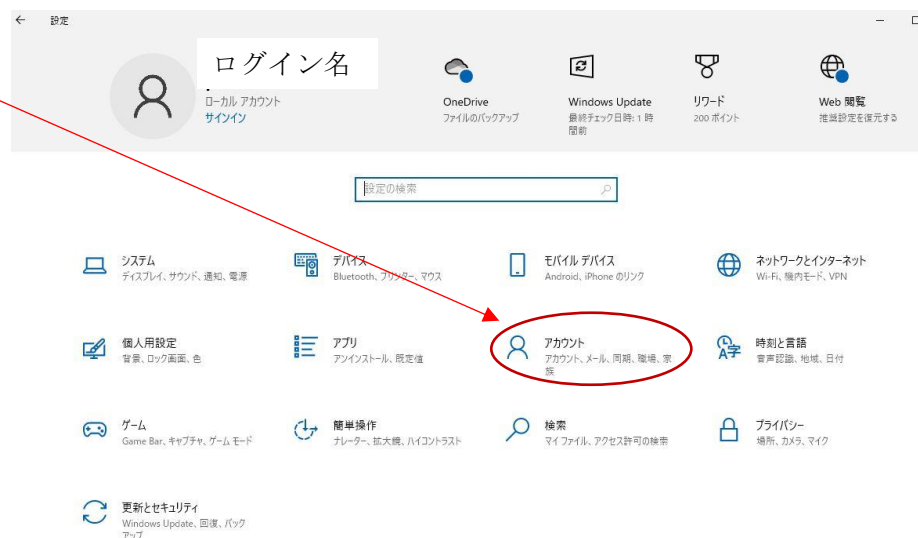
手順4 最後の設定

手順1の③にて、
マイクロソフトアカウントでログインしていた方は、以下の操作は不要です。作業終了です。

ローカルアカウントでログインしていた方は、下記へお進みください。

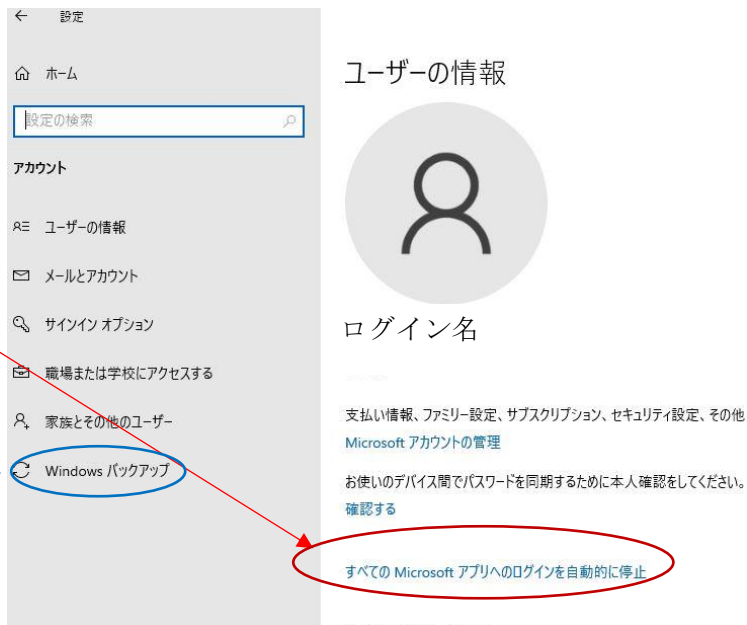
手順1の①と同様、設定へ進む。

① アカウント
をクリックする



- ② 「すべての Microsoft アプリへのログインを自動的に停止」をクリックする。

- ③ Windows バックアップ をクリックする



- ④ オフにする

Windows バックアップ

ファイルを OneDrive にバックアップ

デスクトップ、ドキュメント、ピクチャの各フォルダー内のファイルは OneDrive に保存されて保護され、どのデバイスからでもアクセスできます。
[ファイルのバックアップ](#)

アプリを記憶

Windows デバイス上のアプリにすばやくアクセスする

☐ オフ

自分の設定を保存する

Microsoft エクスペリエンス全体でユーザー設定にすばやくアクセスする

☐ オフ

[同期のしくみ](#)

アクセシビリティ

☐ オン

アカウント、WiFi ネットワーク、パスワード

☐ オン

- ⑤ Excel か Word を開き、
「ファイル」 > 「アカウント」 > 「サインアウト」
の順にクリックします。
サインアウト後、確認画面が表示されたら指示に従いサインアウトを完了させてください。

- ⑥ Edge を開き

画面右上のユーザーアイコンをクリックし、
「プロファイルの設定を管理」または「設定」から
「プロファイル」に移動します。
次に、自分のプロファイル名の横にある
「サインアウト」をクリックしてください。

